



広島駅周辺地区まちづくり協議会

2023年度事業実施報告書

広島駅周辺地区まちづくり協議会

設 立

2018年（平成30年）5月

設立経緯

再開発等の進展により新たなまちへと生まれ変わりつつある広島駅周辺地区が、広島の陸の玄関として持続的に発展していくために、地区内の企業・団体等が中心となり、地区の価値を維持・向上させるためのまちづくりを推進するエリアマネジメント団体を設立。

キャッチフレーズと活動理念

ワクワクドキドキ 変わるエキマチ HIROSHIMA

広島の玄関口である広島駅周辺地区において、行ってみたい・歩いてみたいと思える“ワクワクドキドキできるまち”、様々な広がりや新しい発見のある“変化し続けるまち”を目指して、良好な環境づくりや新たな魅力づくりに取り組む。

ロゴマーク



【デザインコンセプト】

- ・ “変化し続けるまち”をテーマに製作。
- ・ “広島駅周辺地区まちづくり協議会”を略してヒロシマエキマチ（HIROSHIMA EKIMACHI）とした。
- ・ デザインは、広島市民から認知され、親しみを持ってもらえるような特徴的なマークと優しい配色とした。
- ・ グラデーションは“変化し続けるまち”を表し、黄色は未来への希望、青は川に囲まれた広島駅周辺地区を表す。
- ・ マークはH（広島駅）とM（まち）を合体させたもの。

【製作】

安田女子大学 造形デザイン学科 西道昇世、油目珠希
造形デザイン学科教授 杉山陽二

まちづくりを実現する4つの戦略

- 戦略1 初めて訪れた人にも分かりやすく案内する「おもてなしのまち」戦略
- 戦略2 新旧の魅力で集客力と回遊性を高める「にぎわいあるまち」戦略
- 戦略3 スポーツと健康づくりの『聖地』を目指す「スポーツと健康のまち」戦略
- 戦略4 住む人も訪れる人も安心して過ごせる 「安全・安心なまち」戦略

活動エリア



会員 43会員 (正会員:20会員 準会員:5会員 協力会員:12会員 特別会員:6会員(2024.3.31現在))

区分	事業者名	区分	事業者名
正会員	アイスタイル株式会社	準会員	株式会社イズミ
	株式会社アイディオー		株式会社ザイマックス九州 広島支店
	株式会社エネコム		大和リース株式会社 広島支店
	サントリー株式会社		株式会社ビックカメラ 広島駅前店
	シェラトングランドホテル広島		ルネサンス 広島ボールパークタウン
	テラスホールディングス株式会社	協力会員	アイ・ケイ・ケイ株式会社
	中国SC開発株式会社		株式会社エイジェック
	西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部		株式会社エキンティ広島
	日本郵政不動産株式会社		株式会社エディオン
	広島駅周辺地区・都心まちづくり株式会社		カルビー株式会社
	広島駅南口開発株式会社		コストコ 広島倉庫店
	株式会社広島銀行 広島東支店		山洋電気株式会社広島支店
	社会福祉法人広島市社会福祉協議会		J Pビルマネジメント株式会社
	広島テレビ放送株式会社		株式会社ジョルテ
	広島電鉄株式会社		大和ハウスリアルティマネジメント株式会社
	株式会社広島東洋カープ		株式会社ビーライズ
	株式会社福屋 広島駅前店		三井不動産株式会社 中国支店
	株式会社ホテルグランヴィア広島	特別会員	公益財団法人中国地域創造研究センター
	株式会社もみじ銀行		広島県 (都市圏魅力づくり推進課)
	リ・ジューム合同会社		広島市 (広島駅周辺地区活性化担当、南区地域起こし推進課)
			広島大学
			松原町内会
			UR都市機構 中国まちづくり支援事務所

役員

会長	杉山 朗	広島駅南口開発株	監 事	土井康稔	広島銀行広島東支店
副会長	山本博之	シェラトングランドホテル広島	監 事	西本 靖	もみじ銀行
副会長	野津真之	西日本旅客鉄道株中国統括本部	監 事	荒木清希	広島市社会福祉協議会
運営部会長	三宅正博	日本郵政不動産株			
にぎわい部会長	大宮 勉	広島駅南口開発株			
おもてなし部会長	原田知治	株エネコム			

目 次

1 にぎわいを創出し、回遊性を向上する仕掛けづくり【にぎわい部会】	
◎ 広島駅周辺エリアイベントの実施	
○広島駅周辺冬のにぎわいイベント「えきさいていん」	1
○EKIMACHIイルミ	1
○「祭り えんこうさん」への協賛	2
◎ 水辺空間のにぎわいづくり	
○猿猴川水辺空間のにぎわいづくり（広島駅×猿猴川プロジェクト）	2～4
2 安全で安心して過ごせる環境づくり【おもてなし部会】	
◎ 来訪者への案内機能の強化	5
◎ 公共空間等の環境づくり	
○おもてなし一斉清掃	5
○川の駅芝生広場の桜の木の撤去及び植樹	6
○川の駅芝生広場の雑草草刈及び防草シート、人工芝の敷設	6
◎ 帰宅困難者一時滞在施設引用のための仕組みづくり	
○帰宅困難者一時滞在施設の運用マニュアル作成	6
3 持続的な活動を可能にする活動財源の確保【運営部会】	
◎ 広島駅南口地下広場等エリアマネジメント広告事業の実施	
○地下広場等における広告事業の本格実施	7
◎ その他の収入確保策の検討	
○新たな収益事業についての検討	7～8
4 エリアマネジメント活動を支える運営体制づくり【運営部会】	
◎ 中長期的な組織体制の検討	8
◎ 他団体との連携	8
◎ 会員獲得を視野に入れたエリアマネジメント活動のPR	8
◎ エリア内事業者の交流・連携	
○会員総会・定例部会等	9
○会員施設の相互見学会、交流会、講演会	9～10
5 広島駅南口再整備と連携した取組の推進【各部共通】	
◎ 公共空間等の活用	10
◎ DX・SXによるまちづくりの推進	10
◎ まちづくりビジョンの策定	10
◎ 働きやすい環境へすごしやすい場所に	11

1 にぎわいを創出し、回遊性を向上させる仕掛けづくり【にぎわい部会】

○ 広島駅周辺エリアイベントの実施

にぎわい スポーツ

○ 広島駅周辺冬のにぎわいイベント「えきさいていん」(ポスター・チラシ)

今年度のにぎわいづくり事業のメイン事業として、広島駅周辺地区(新幹線口地区を含む)で実施される12月のイベント情報を掲載した「えきさいていん」と題したポスター(50組)・チラシ(3,000枚)を製作し、発信することで、当地区のにぎわいに繋げた。

主なポスター掲示場所は以下のとおり。

- ・ 広島駅南口地下広場(エリマネ広告事業) 12/11～12/24
- ・ 広島駅総合案内所、広島駅南口地下広場案内所、南区役所、各会員施設等



広島駅南口地下広場



広島駅総合案内所



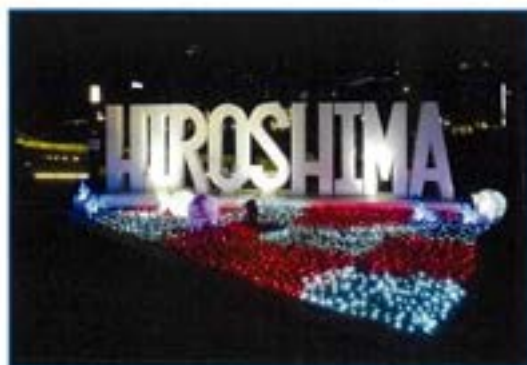
また、新幹線口ペDESTリアンデッキに設置された“TOUCH MATCH HIROSHIMA(広島市・JR西日本・広島電鉄で構成する実行委員会による社会実験)”の掲示板にイベント情報の一部を掲載していただいた。

○ EKIMACHIイルミ

ひろしまドリミネーション2023協賛会場のひとつとして「EKIMACHIイルミ」を実施した。

日時：〈川の駅〉2023年12月1日(金)～2024年1月8日(月・祝) 17:00～23:00

場所：川の駅、エールエール館、ララシャンスHIROSHIMA迎賓館



○「祭り えんこうさん」への協賛

猿猴橋を中心に開催された「祭り えんこうさん」に協賛し、地域との連携を図った。

日 時：2024年3月30日（土）12:00～17:00
（屋台は11:00～19:00）

場 所：猿猴橋、川の駅、河岸緑地

内 容：吉祥祈願、神輿わたり、
着物時代絵巻、妖怪絵巻、
ステージ、屋台など



○ 水辺空間のにぎわいづくり

にぎわい

○ 猿猴川水辺空間のにぎわいづくり（広島駅×猿猴川プロジェクト）

猿猴川水辺空間の包括占用主体として、河川管理者（広島県）から河川敷地の占用許可を受け、水辺空間のにぎわいづくりに取り組んでおり、エリア内の2つの広場で、イベントやフードトラックの出店などへの貸出を行うとともに、主催イベントを実施した。

● RIVER「みんなの」MARKET

水辺空間を活用したマルシェをシリーズ化し、社会実験として様々なコンセプトにより継続開催した。ローカル店舗による販売ブース及びキッチンカーの出店、テーブル・チェアの設置により「ニューノーマルのにぎわいづくり」「日常使いのできる憩いの空間づくり」を提案し、将来的なマーケットスペースとしての活用可能性、収益事業化の可能性を検証した。

● RIVER「みんなの」KIOSK

クラフトビールスタンドとDJブースを設置し、夕涼みにふらっと立ち寄り、思い思いの時間を過ごせる川辺空間づくりを演出した。

最小限の空間構成で、継続実施できる形態のひとつとして試行した。

日時・場所：2023年7月16日（日）16:00～日没【川の駅】

2023年9月1日（金）16:00～日没【川の駅】



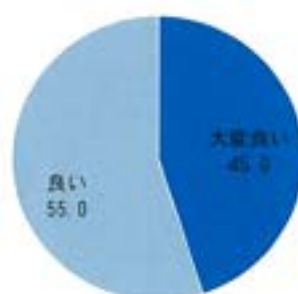
・ RIVER「みんなの」 Session！

飲食系を中心に11店舗の出店により開催。1,000人程度の来場があり、来場者からの評価も高かった。

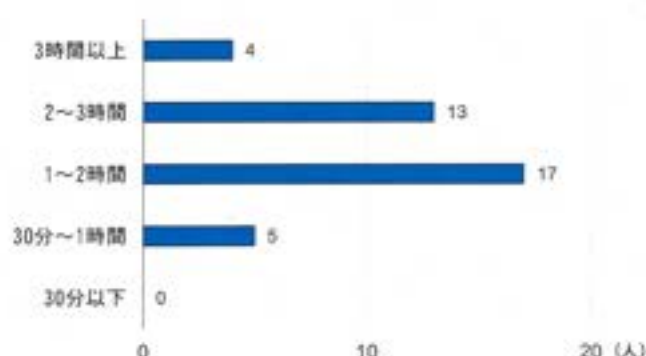
日時・場所：2023年10月22日（日） 11:00～17:00 [川の駅]



Q8. 感想 (n=40)



Q11. 滞在（予定）時間 (n=39)



・ RIVER みんなの！ G7ここから！ MARKET

川の駅を起点とした観光周遊のきっかけづくりをテーマに開催し、庄原市と連携してG7サミットにちなんだ「食」の提供や観光PRにより庄原エリアの情報発信を実施した。

また、同日に比治山公園で開催の「あっ"たまる"比治山2023」とも連携し、NFTを活用したデジタルスタンプラリーによる市内回遊の促進にも取り組んだ。

日時・場所：2023年12月1日（金） 16:00～20:00 [川の駅]

2023年12月2日（土） 11:00～17:00 [川の駅]



・ RIVER みんなの！ MARKET（CITY SCAPE！）

まちづくり団体等が連携し、広島市都心部全体を会場としたイベント「CITY SCAPE！」にエリアディレクターとして参加。猿猴橋下流側のウッドデッキにエリアを拡大し、開催した。

各種フード・キッズ向けワークショップなど25店舗の出店があり、2日間で2,000人程度の来場があった。

日時・場所：2024年3月 9日（土） 11:00～17:00 [川の駅・猿猴川ウッドデッキ]

2024年3月10日（日） 11:00～17:00 [川の駅・猿猴川ウッドデッキ]



2 安全で安心して過ごせる環境づくり【おもてなし部会】

◎ 来訪者への案内機能の強化

おもてなし

ハローヒロシマプロジェクトと共同して、外国人来訪者へ交通案内等を記載したうちわを2,000部作成し、ハローヒロシマプロジェクト活動時に配付した。



◎ 公共空間等の環境づくり

おもてなし 安全・安心

○ おもてなし一斉清掃

会員企業の協力により、広島駅南口周辺やマツダスタジアム周辺の清掃活動を継続的に実施した。

また、たばこの吸い殻のばい捨てが多いことから、日本たばこ産業様および広島市環境局と協働し、今後の対策の検討のため、2023年10月から、たばこの吸い殻の回収量を量ることとなった。

【活動実績】

実施日	場 所	参加者数(名)	回収量(kg)	吸い殻(本)
4月20日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	52	5.8	—
5月11日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	52	9.6	—
6月15日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	44	5.4	—
7月20日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	42	6.8	—
8月17日	熱 暑 中 止	—	—	—
9月21日	雨 天 中 止	—	—	—
10月19日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	38	5.6	1,080
11月16日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	45	6.3	830
12月21日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	47	5.7	740
1月17日	雨 天 中 止	—	—	—
2月15日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	35	3.8	1,150
3月21日	広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺	44	4.9	1,060
計		399	54	4,860

※ 開始当初(2018年5月)からの累計

1,029 130.52



なお、2024年2月から、広島市の「クリーンボランティア支援事業」を活用し、集めたゴミを広島市に回収してもらうことになった。

○川の駅芝生広場（ソーシャル・スペース付近）の桜の木の撤去及び植樹

- ・ 2022年2月に芝生広場内の上段から下段へ移植した芝生広場内の桜の木が枯死したため、2023年5月27日に撤去した。
- ・ 2024年3月21日、桜の苗木（ソメイヨシノ）を植樹し原状復旧した。

○川の駅芝生広場の雑草草刈り及び防草シート、人工芝の敷設

- ・ 広島市シルバー人材センターに業務委託し草刈りを行った。
①4/28、②7/11、③9/15、④11/9の計4回実施した。
- ・ 春夏季は雑草の生い茂り、秋冬季は芝がなく土がむき出しの状態であるなど、著しく景観を損なっていることから、2024年3月21日、防草シート及び人工芝を敷設した。



◎ 帰宅困難者一時滞在施設運用のための仕組みづくり

安全・安心

○帰宅困難者一時滞在施設の運用マニュアル作成

2023年3月に広島市は「帰宅困難者対応ガイドライン」を策定し、検討会には、当協議会の帰宅困難者一時滞在施設の会員も参加した。

ガイドラインには、帰宅困難者一時滞在施設における災害時と平常時の対応内容の指針が示されており、広島市が一時滞在施設管理者へ順次説明を実施している。

3 持続的な活動を可能にする活動財源の確保【運営部会】

◎ 広島駅南口地下広場等エリアマネジメント広告事業の実施

○ 地下広場等における広告事業の本格実施

広島駅南口地下広場の柱面等を広告スペースとして貸し出し、得られた収益をイベント等のエリアマネジメント活動の財源とする「エリアマネジメント広告事業」を実施した。（広告ワーキンググループで実施中）

場 所：広島駅南口地下広場

期 間：2023年4月1日(土)～2024年3月31日(日)

媒体管理：(株)JR西日本コミュニケーションズ

出稿実績：11社、14期



◎ その他の収入確保策の検討

○ 新たな収益事業についての検討

- ・ 公開空地への滞留者・滞留時間を増やし、駅周辺の滞在時間の拡大、活動財源確保のための公開空地の商利用につなげることを目的に「広島」Pビルディング公開空地での社会実験を実施した。〈広島市からの委託業務〉

実施日：令和5年10月26日（木）～11月8日（水）[14日間]

内 容：・POP-UPラウンジ／飲食や休憩に利用できるテーブル・チェア

・POP-UPオフィス／スマホ等が充電でき、仕事や打合せにも利用できる電源付きテーブル・チェア

・情報発信／周辺イベント情報の掲示、「Hello! Hiroshima Project」のボランティアスタッフによる案内



- ・ 安定した活動財源確保のためコインロッカーを設置し、2024年度からの本格実施に向けた社会実験を行った。

場 所：広島駅南口地下広場

エールエールA館エントランス隣接地

期 間：2024年1月16日（火）

～2024年3月31日（日）

運営管理：広島駅南口開発(株)

売上状況：（1/16～3/31）472,000円（6,210円/日平均）



小30口（300円/日）、中6口（400円/日）

- ・収益事業で発生する収益にかかる法人税等の納税体制の構築及び法人化により収益の一部を経費化することによる節税を検討し、会員企業（法人）との連携による収益事業実施体制の変更を進めている。
- ・会員による勧誘等により、新たに6法人が会員となった。
 - ① テラスホールディングス株式会社（正会員 2023年6月入会）
 - ② 広島駅周辺地区・都心まちづくり株式会社（正会員 2023年6月入会）
 - ③ 山洋電気株式会社広島支店（協力会員 2023年12月入会）
 - ④ 株式会社ジョルテ（協力会員 2023年12月入会）
 - ⑤ 株式会社ビーライズ（協力会員 2024年2月入会）
 - ⑥ 広島大学（特別会員 2023年6月入会）

4 エリアマネジメント活動を支える運営体制づくり【運営部会】

◎ 中長期的な組織体制の検討

運営部会において将来的な法人化等の検討を行い一定の方向性を示した。次年度以降も引き続き検討を行うが、当面は任意団体のまま活動を行う。

◎ 他団体との連携

- ・2023年9月4日（月）、福岡市で開催された全国エリマネ総会＆全国エリマネシンポジウム2023に出席した。
- ・2023年9月25日（月）、エキキタまちづくり会議事務局と広島駅周辺の公共空間で実施される社会実験への協力・連携や組織体制、法人化等の意見交換を行い、今後、情報共有、連携を図ることとした。
- ・2024年3月4日（月）～5日（火）
札幌市におけるエリアマネジメント活動・行政施策を視察し、当協議会の今後の各事業展開や組織運営の参考とした。
視察地(人数)：4社12名



◎ 会員獲得を視野に入れたエリアマネジメント活動のPR

ホームページやFacebook, InstagramなどのSNSへの継続的な投稿により、情報発信の充実化を図った。

広島駅周辺地区まちづくり協議会
SNS「hiroshima-ekimachi」

Facebook



Instagram



◎ エリア内事業者の交流・連携

○ 会員総会、定例部会等

会員総会、合同部会、各部会を開催し、協議会活動の協議・情報共有等を行った。

会員総会	合同部会	にぎわい部会	おもてなし部会	運営部会
①4月25日(臨時・書面)	①6月15日	①6月15日	①6月15日	①6月15日
②6月15日	②9月21日	②9月21日	②9月21日	②7月27日,31日
③10月27日(臨時・書面)	③12月22日	③12月22日	③12月22日	③9月21日
	④3月22日	④3月22日	④3月22日	④12月22日
				⑤3月22日

○ 会員施設の相互見学会、交流会、講演会

・ 交流会の開催

日 時：2023年9月21日（木）18:00～20:00

場 所：エールエールA館屋上 福屋ピアガーデン

参加者数：45名

・ 第1回学び大会

日 時：2023年11月24日（金）10:00～11:00

場 所：広島JPビルディング 2F 広島大学きてみんさいラボ

参加者数：13名

内 容：山洋電気株式会社による「“まち”の電源トラブル対策とSDGsで持続可能な“まち”づくり」をテーマにしたお話し。

・ クリスマス会の開催

日 時：2023年12月12日（火）18:00～20:30

場 所：シェラトングランドホテル広島

参加者数：47名

内 容：・サントリー主催「プレモルセミナー」
・営業志大会
・懇親会



・ 第2回学び大会

日 時：2024年1月26日（金）10:00～11:00

場 所：広島JPビルディング 2F 広島大学きてみんさいラボ

参加者数：25名

内 容：松原町町内会中村会長による「広島駅周辺地区のロマン」をテーマにしたお話し。

- ・ 2024年2月26日「広島テレビ放送さま本社見学会」を開催した。

日 時：2024年2月26日（月）15時30分～17時

場 所：広島テレビ放送株式会社本社（広島市東区二葉の里3丁目5番4号）

参加者：13社25名

内 容：・社屋移転時に制作した社屋紹介のVTR視聴

・事業紹介

・社内見学

10Fラウンジ～夕方ワイド番組「テレビ派」生放送直前のスタジオ
～副調整室～報道制作局フロア～1階広テレホール



5 広島駅南口再整備と連携した取組の推進【各部共通】

◎ 公共空間等の活用

にぎわい おもてなし 安全・安心

広島駅及び駅周辺地区の公開空間等を有効に活用することを目的に、広島駅周辺地区公開空間活用実行委員会(広島市、西日本旅客鉄道株式会社、広島電鉄株式会社で構成)が実施した社会実験に、関連イベントの周知に係る情報共有などで協力をした。

日 時：2023年10月21日（土）～

場 所：広島駅北口（新幹線口）ペDESTリアンデッキ及び南北自由通路

◎ DX・SXによるまちづくりの推進

にぎわい おもてなし 安全・安心

前年度から引き続き、DXワーキンググループを継続し、2023年10月6日、11月17日の計2回、「国土交通省都市局デジタルツインユースケース開発に関する合同ワーキング」にエキキタまちづくり会議と一緒に参加し、デジタル技術を活用したまちづくりを検討した。

◎ まちづくりビジョンの策定

にぎわい おもてなし 安全・安心

2024年度の国土交通省補助事業「エリアプラットフォーム活動支援事業」を活用して「まちづくりビジョン」の改訂を実施することとし、今年度は、その準備を含めた補助申請書の作成、申請、ヒアリング対応等の実務を中国地域創造研究センターへ委託した。

駐車場ワーキンググループを立ち上げ検討会議を開催した。

日 時：2023年11月27日（月）14:00～15:00

場 所：広島JPビルディング 2F 広島大学きてみんさいラボ

参加者数：15名

内 容：広島駅周辺の主な駐車場の現状を確認後、「駐車場割引共通化」、「混雑
渋滞回避」、「（わかりやすい）駐車場案内」をテーマに今後の進め方、
テーマごとのリーダー、達成時期（2025年春）を決定した。